

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ゼロポジション保持機能と肩甲骨周囲筋筋力の関係の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年1月から2021年8月までに当院外来リハビリテーションを施行した投球障害（野球肘や野球肩など）の患者の方

2. 研究目的・方法

投球障害患者ではゼロポジション近似肢位での肘伸展筋力（Zero 伸展筋力）や肩外旋筋力（Zero 外旋筋力）が低下していることが報告されています。しかし、それらに影響を与える因子は明らかになっていません。我々は過去に健常人のZero 伸展筋力およびZero 外旋筋力と肩甲骨周囲筋筋力の関係を報告していますが、投球障害患者の検討は行っていません。

本研究の目的は投球障害患者のZero 伸展筋力およびZero 外旋筋力と肩甲骨周囲筋筋力との関係を検討することです。藤が丘リハビリテーション病院において外来リハビリテーションを施行している投球障害患者のZero 伸展筋力およびZero 外旋筋力と肩甲骨周囲筋筋力を計測し両者の関係を検討します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、実施医療機関の長の研究実施許可を得てから、2021年12月1日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、主訴、ポジション）、医師による身体所見、理学療法士による身体所見（Zero 外旋筋力・Zero リリース筋力・肩甲骨周囲筋筋力）を調査項目とします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患

者さんに不利益が生じることはありません。

個人情報の保護のため、取得した診療情報は個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し使用します。また施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存します。また、得られた全ての情報は、本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存し、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表されます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター

氏名：高橋 知之

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1 電話番号：045-974-2221(代表)

研究責任者：高橋知之